

令和4年度事業報告書

公益財団法人いばらき腎臓財団

公1. 臓器移植の推進に関する事業

1. 臓器移植普及啓発

①茨城県腎臓病患者連絡協議会、市町村と連携したPR

例年、県内で開催される健康イベントや出前講演会の参加者約2,000名に臓器提供意思表示カード等の配布や講話を行っているが、今年度もコロナ禍によりイベントおよび講演会は未開催であった。そのため、いのちの学習会を受講した児童生徒を介して、その保護者約1,900名に資料等を配布した。

②県内の各種研修会等の後援、協賛

例年、県北地区腎不全腎移植研究会等の後援を行っているが、コロナ禍により未開催。

2. 臓器提供者家族への支援

令和5年2月19日、公認心理師等を対象とした臓器提供者家族支援研修会をオンラインと対面のハイブリッド形式で開催し、19人が受講した。カリキュラムは以下の通り。

	時間	カリキュラム	講師
1	9:20~9:30	いばらき腎臓財団の活動	山縣 邦弘 (公財) いばらき腎臓財団 理事長
2	9:30~10:45	臓器提供者家族の声	ドナー母親
3	10:50~11:05	茨城県の臓器提供事例	小笹 雄司 茨城県臓器移植コーディネーター
4	11:10~11:55	献腎移植を受けた方々はどのような日常を過ごしているのか	臼井 丈一 筑波大学医学医療系腎臓内科学 准教授
5	11:55~12:25	意見交換とまとめ	金丸 隆太 茨城大学准教授 (茨城県公認心理師協会)

3. 臓器移植推進

茨城県主催院内コーディネーター研修会共催

茨城県と連携し、以下の研修会を2回WEBにて開催した。カリキュラムは以下の通り。

①日時：令和4年10月27日（参加者：48名）

	時間	カリキュラム	講師
1	17:30~18:30	院内体制の構築と院内コーディネーターの動き	筑波大学附属病院内コーディネーター 平井 理心
2	18:30~19:30	手術室体制の構築と提供の実際	筑波大学附属病院内コーディネーター 横田 優希

②日時：令和5年2月28日（参加者：50名）

	時間	カリキュラム	講師
1	17:30~18:30	腎移植患者の管理 献腎移植後の診療を中心に	筑波大学医学医療系腎臓内科学 准教授 臼井 丈一
2	18:30~19:30	つながった命を自分らしく生きるために ～登録時からの候補者支援～	国立病院機構水戸医療センター レシピエントコーディネーター 仲宮 優子

4. 組織適合検査費用の助成

1人当たり15,000円を39人に対して助成した。

	対象	人数		対象	人数
1	筑波大学附属病院	35人	3	東京女子医大	1人
2	自治医科大学	2人	4	東邦大学附属病院	1人

5. 茨城県の未来を担う子供たちへのいのちの学習会

県内中学・高等学校に講師派遣し、いのちの大切さや臓器移植について児童・生徒・保護者等1,910人に伝えた。実施回数は24回でオンライン方式、対面方式などで開催した。

種別	開催日	学校名	講師名	対象者	人数
小 学 校	7月19日	神栖市立大野原小学校	中野潤子	6年生	83
	10月21日	日立市立田尻小学校(4年1組)	山縣香織	4年生	29
	10月21日	日立市立田尻小学校(4年2組)	山縣香織	6年生	30
	11月15日	笠間市立岩間第三小学校	中野潤子	6年生	29
	11月18日	神栖市柳川小学校	中野潤子	6年生	16
	12月6日	神栖立須田小学校	中野潤子	6年生	42
	12月8日	日立市立田尻小学校	中野潤子	6年生	60
	1月13日	潮来市立潮来小学校	山縣香織	2年生	32
	1月30日	神栖市立軽野東小学校	中野潤子	6年生	48
中 学 校	7月12日	つくばみらい市立伊奈東中学校	中野潤子	1年生	78
	9月27日	境町立境第一中学校	中野潤子	2年生	120
	12月5日	神栖市立波崎第三中学校	中野潤子	3年生	97
	12月12日	神栖市立波崎第四中学校	中野潤子	1年生	153
中 等 教 育	11月30日	古河中等教育学校	高橋一広	4,5年生	34
	12月2日	並木中等教育学校	高橋一広	中1,高1,高2	25
高 等 学 校	9月17日	茨城高等学校	高橋一広	1年生	34
	10月3日	石岡商業高等学校	高橋一広	1年生	114
	10月8日	土浦一高	高橋一広	2年生	20
	11月26日	茨城高等学校	小笹雄司	1,2年生	34
	12月8日	水戸葵陵高校	小笹雄司	1,2年生	94
	12月14日	常磐大学高等学校	神達夫妻	1年生	400
	12月14日	鹿島学園高等学校	中野潤子	1年生	288
	2月21日	つくば国際大学高等学校(講義)	山縣香織	2年生	25
	2月21日	つくば国際大学高等学校(実習)	山縣香織	2年生	25
					合計

6. 献腎遺族への香料支給

1件当たり10,000円を7遺族に供した。

7. 研究助成と褒賞

①研究助成申請案件は無かった。

②褒賞は、茨城県救急医学会の学術集会発表を対象とし、2演題に理事長賞(賞状と副賞)を授与した。

公 2. 慢性腎臓病予防に関する事業

1. 慢性腎臓病予防の推進

①市町村, 団体等を対象とした慢性腎臓病予防の出前講演会を行い, 190 人に情報提供した。

	実施日	企業・団体名	参加数	講師
1	5月31日	神栖市健康増進課	24人	筑波大学附属病院 石井龍太
2	9月13日	大洗町健康増進課	25人	水戸済生会総合病院 海老原至
3	9月30日	ひたちなか市健康増進課	100人	筑波大学附属病院 斎藤知栄
4	2月8日	那珂市保健福祉部健康増進課	41人	大場クリニック 小林正貴

②企業及び団体を対象とした慢性腎臓病予防の出前講演会
コロナ禍により派遣中止。

③医師会等と連携した普及啓発
例年実施している講演会はコロナ禍により中止。

2. 各地域健康イベントの後援, 協賛

①後援：市民公開講座

	日時	場 所	内 容
1	10月1日	イーアス つくば	高血圧・慢性腎臓病市民公開講座 一健康長寿は高血圧管理から一
2	11月6日	イオンモール内原店	市民公開講座 2022 「健診を受けて防ごう慢性腎臓病 (CKD)」

②協賛：つくば市健康マイレージ事業に協賛し, 市民の健康活動を支援し慢性腎臓病予防に寄与する目的で, つくば市に体重体組成計 9 個, 血圧計 2 個, 非接触型体温計 1 個, 歩数計 1 個の計 13 個を寄贈した。

3. 研究助成と褒賞

①研究助成申請案件は無かった。

②褒賞は, 茨城人工透析談話会の学術集会発表が対象とし, 医師部門 1 件, 看護師部門 1 件, 臨床工学技士 1 件, 栄養士・その他部門 1 件, 共通次席 2 件の 6 演題に理事長賞 (賞状と副賞) を授与した。

その他

1. 広報紙の発行

①10月	「コロナ禍でも定期健診が重要」	5,000部
②02月	「CKDとその予防 ビーンズ別冊」	250部
③03月	「臓器提供・移植とは」	5,000部

管理部門

	日付	内 容	場 所
1	4月	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン寄付受領	イオン土浦店
2	5月	第1回理事会開催 (TV会議)	ZoomによるWeb開催
3	5月	第1回評議員会開催 (TV会議)	ZoomによるWeb開催
4	10月	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン寄付受領	イオン土浦店
5	12月	第2回理事会開催 (書面決議)	
6	12月	第2回評議員会開催 (書面決議)	
7	3月	第3回理事会開催 (TV会議)	ZoomによるWeb開催
8	3月	第3回評議員会開催 (TV会議)	ZoomによるWeb開催

以上